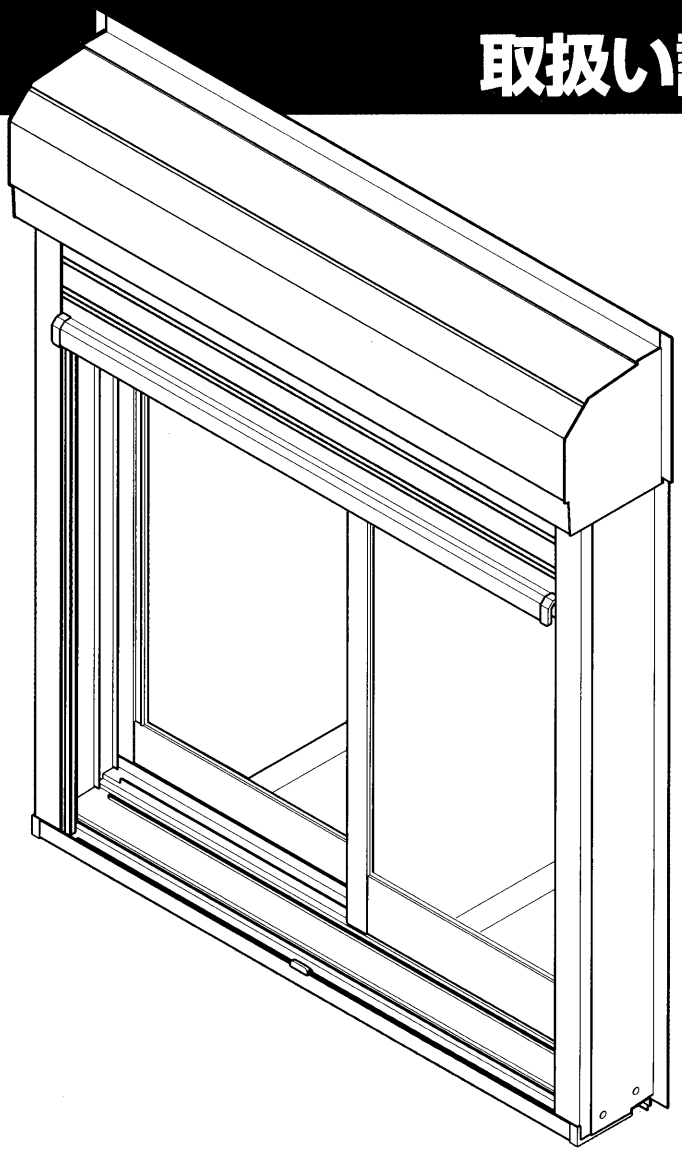
TOSTEM

お施主さま用

窓シャッターシリーズ イタリヤS
(スタンダード仕様)

取扱い説明書



警　告

この取扱い説明書を読んで理解するまでは、「イタリヤS」の操作およびお手入れはしないでください。

この取扱い説明書は、ご使用中に不明な点やお手入れの方法などをいつでも調べられるよう大切に保存してください。

目次

重要なお知らせ ---- 1
保証について ---- 1
1.安全について ---- 2
　警告用語の種類と意味 ---- 2
　安全のためお守りください ---- 2
2.「イタリヤS」について ---- 5
　各部のなまえとはたらき ---- 5
　　本体 ---- 5
　　壁スイッチ(GZAZ002) ---- 6
3.操作のしかた ---- 7
　壁スイッチの操作のしかた ---- 7
4.手動開閉機構の使いかた ---- 8
　手動開閉機構とは ---- 8
　お願い ---- 8
　開閉のしかた ---- 8
5.安全ロック機構の使いかた ---- 9
　安全ロックとは ---- 9
　安全ロック操作のしかた ---- 9
6.点検とお手入れ ---- 10
　点検 ---- 10
　お手入れのしかた ---- 10
7.シャッターが動かない場合 ---- 11

重要なお知らせ

警　告

安全のため、必ずお守りください。
「イタリヤS」の操作およびお手入れの際は、必ずこの取扱い説明書に従ってください。
もしこの取扱い説明書に従わず、乱用または誤用によるけがおよび損害が発生した場合は、トステム株式会社およびその販売会社に責任はないものといたします。

1.この取扱い説明書の記載事項の他にも、あらゆる危険が想定されます。
したがって、「イタリヤS」の操作およびお手入れの際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
2.この取扱い説明書は版権を有し、その権利は留保されています。
3.商品のお問合わせについては、下記の窓口までご連絡ください。

問合わせ内容	連絡先窓口	
商品全般(下記以外の場合)	最寄りのトステム(株)営業所	
故障・修理	トステム(株) アフターサービスグループ	〒136-8535　東京都江東区大島2-1-1 フリーダイヤル(0120)365-413

保証について

1.保証者……トステム株式会社
2.保証の対象者……住宅の所有者
3.対象商品……トステムブランドで販売している一般住宅用商品およびエクステリア商品
4.保証内容……通常の取扱いによって生じた品質不良・性能および機能の低下によるもので、かつ当社が認定したもの。
5.保証期間……当該商品の取付け完了後2年間（電装部品については1年間）
ただし、完了時期については所有者が立証責任を負う。
6.品質保証の免責事項……原因が次のような場合は、保証期間内であっても有償修理となります。

イ）環境が特に悪い地域の場所に取り付けられたもの。
(例えば塩害や大気中の砂塵や煤煙・各種金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガス等の反応物質が付着して起こる腐食・高温・低温・多湿による損害や故障)

ロ）保証者の表示した取扱いから逸脱したもの。
a）モルタル（アルミに接触する部分）に海砂を使用。
b）モルタル（アルミに接触する部分）に急結材を使用。
c）塩分等を含んだ木材を使用。
d）施工指示通りに施工がされていない。（コーキング等）
e）中性洗剤以外のクリーニング剤を使用。

ハ）使用者もしくは第三者の誤り、または不当な修理や改造によるもの。

ニ）保証者が表示した以上の性能を必要とする個所に取り付けられたために発生したもの。

ホ）不可抗力（天災・地変・地盤沈下・火災・爆発・騒乱・落雷・異常電圧等）により発生したもの。

ヘ）建具構成材であっても当社供給範囲外のもの(ガラス等)。

ト）一般住宅用とは認められない使用目的に使用されたもの。

1.安全について

この章では、「イタリヤS」の操作をする場合に守るべき安全事項を説明しています。

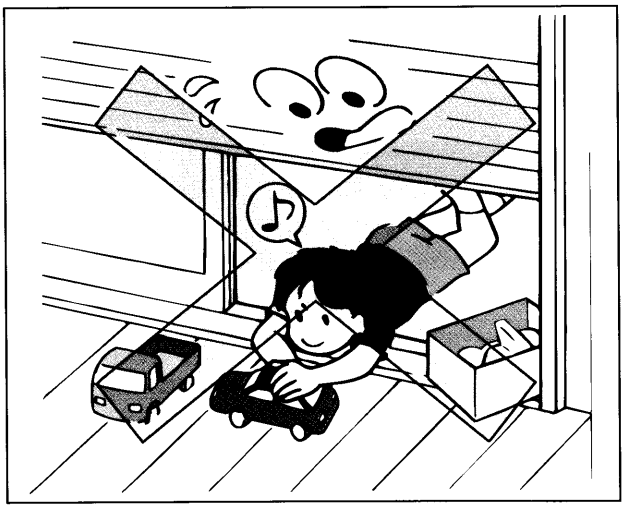
■警告用語の種類と意味

この取扱い説明書では、危険度(または事故の大きさ)によって、次の2段階に分類しています。
警告用語が持つ意味を理解し、本書の内容(指示)に従ってください。

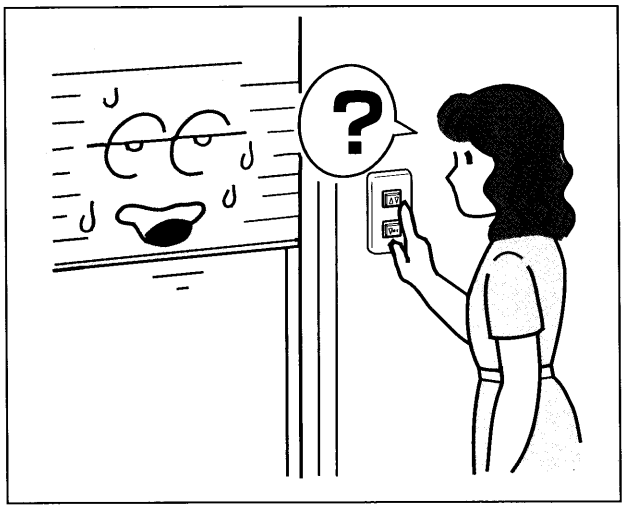
警告用語	意　味
⚠ 注　意	**潜在する危険な状態**を示し、手順や指示に従わないと、**中・軽傷を負う**場合、または当社の製品以外の財産に影響を及ぼす場合に使用されます。
お　願　い	とくに注意を促したり**強調**したい情報、指示に従わないと**機器の損傷・故障**につながる場合に使用されます。

■安全のためお守りください

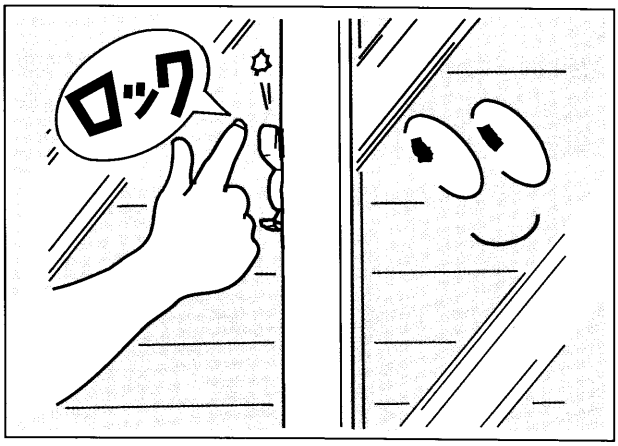
●「イタリヤS」の開閉位置に人がいないこと、物がないこと、また、外開きサッシに取り付けてある場合、障子が閉まっていることを必ず確かめてから操作してください。



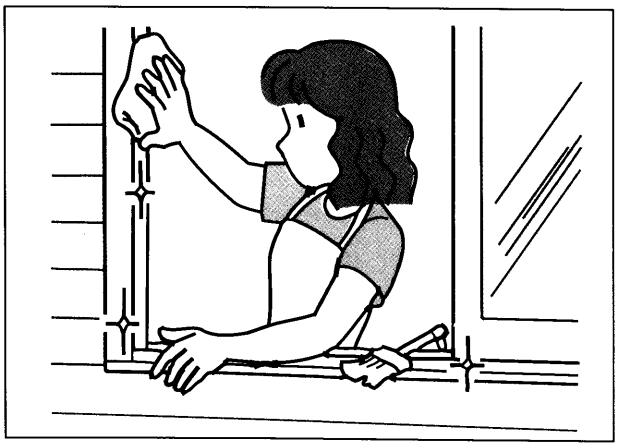
●短時間で繰り返し開閉しないでください。保護装置が働き、作動しないことがあります。(故障ではありません。)10～15分程度間をおくと、再び開閉できます。



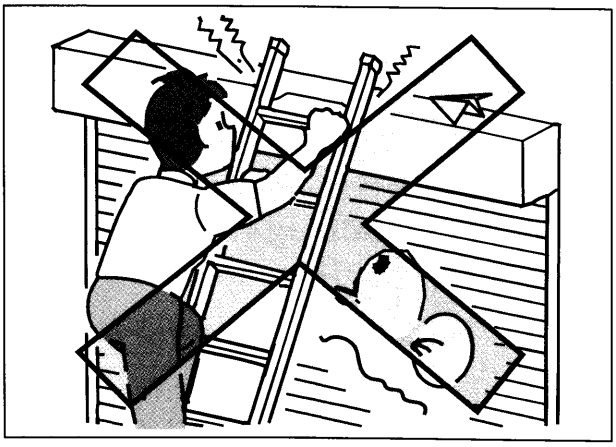
●おやすみまたは外出の際は「シャッター」を閉め、必ず内側のサッシ等もロックしてください。
また、強風・雨の際もきちんとロックをしてください。
長期外出する際は、安全ロックでの施錠をしてください。（詳しくは9ページをご覧ください。）



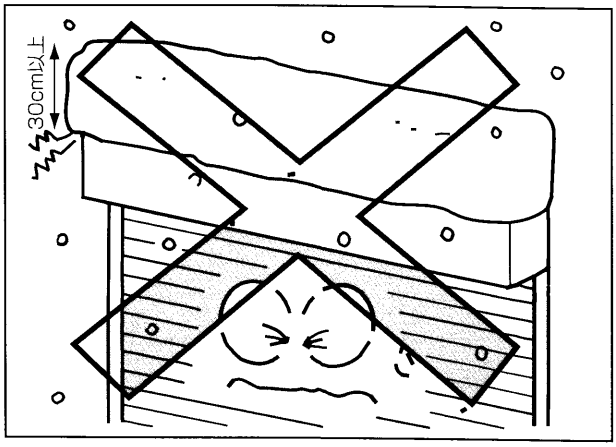
●「イタリヤS」下部の水切り部やガイドレール内部は常に清掃し、異物等がないようにしてください。



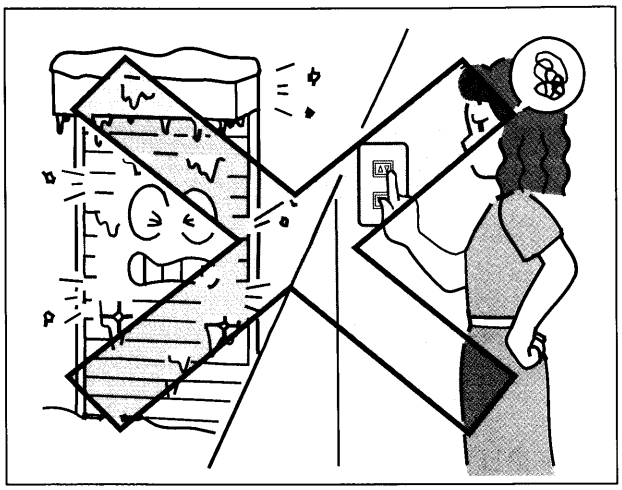
●「シャッターボックス」にはしごをかけたり、上にのったりしないでください。変形するおそれがあります。



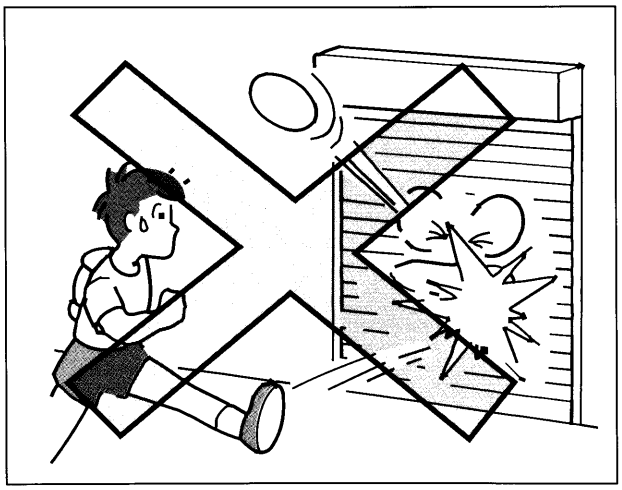
●「シャッターボックス」に雪が30cm以上積もった場合は、必ず取り除いてください。
また、その際は足場をしっかり確保して作業してください。転落・負傷するおそれがあります。



●冬期等に「イタリヤS」が凍結した場合は、必ず溶けてから操作してください。シャッターボックスが壊れたりスラットに傷がついたりし、故障の原因となります。



●「イタリヤS」に物をぶつけないでください。
変形し、スムーズに開閉しなくなるおそれがあります。



●点検口を開けないでください。

●「イタリヤS」を改造しないでください。とくに、モーターの改造・配線の変更は事故や故障の原因となります。

2.「イタリヤS」について

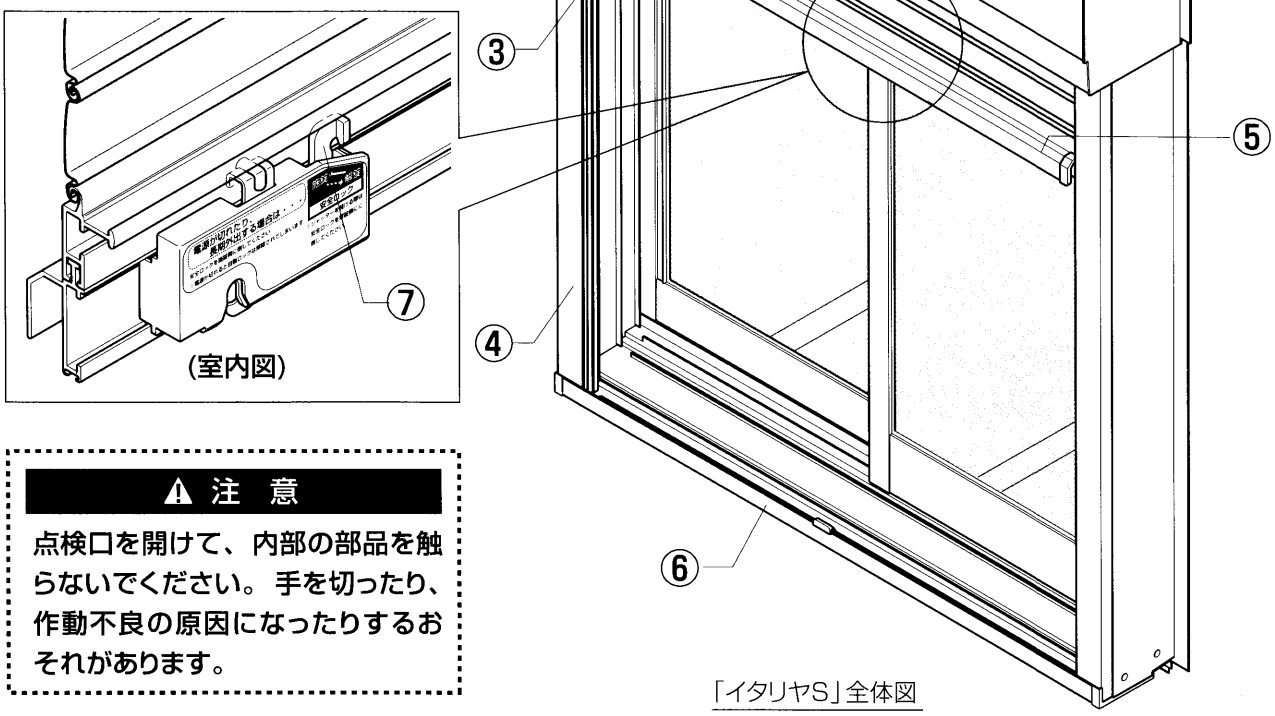
ここでは、「イタリヤ S」 各部のなまえとはたらきについて説明しています。

■各部のなまえとはたらき

「イタリヤ S」 の操作は 「3. 操作のしかた」 の手順に従ってください。

■本体

「イタリヤS」本体の各部の
なまえとはたらきを説明します。



「イタリヤS」全体図

(室内図)

⚠ 注 意

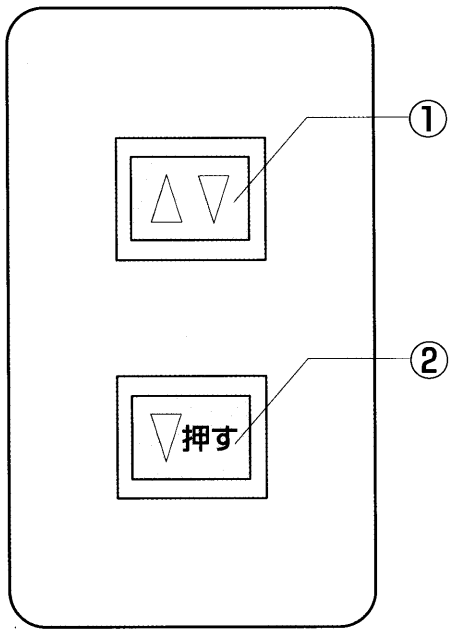
点検口を開けて、内部の部品を触らないでください。手を切ったり、作動不良の原因になったりするおそれがあります。

■本体各部のなまえとはたらき

番 号	なまえ	はたらき
①	シャッターボックス	スラットおよびモーター等を収納する部分です
②	点検口	モーター等の点検口です
③	スラット	「イタリヤS」のカーテン部分です
④	ガイドレール	両側にあり、スラットの動きを誘導します
⑤	幅 木	スラットの最下部で、電源が切れたり、長期外出する場合の安全ロックが組み込まれています
⑥	水切り	「イタリヤS」の底の部分で、雨水等を流します
⑦	安全ロックレバー	電源が切れたり、長期外出のとき使用します

■壁スイッチ(GZAZ002)

操作のしかたは「3.操作のしかた」をご参照ください。



壁スイッチ

■スイッチのなまえとはたらき

番　号	なまえ	はたらき
①	開閉切替スイッチ （開スイッチ）	シャッターの上昇（△）、下降（▽）の切替えを選択します。 △：シャッターが上昇します。 ▽：閉スイッチを押し続けている間、シャッターが下降します。
②	閉スイッチ	開閉切替スイッチが▽のとき 押し続けている間、シャッターが下降します。

3.操作のしかた

この章では、「イタリヤS」の操作のしかたについて説明しています。

■壁スイッチの操作のしかた

⚠ 注 意

開閉位置に人・物のないことを確かめてから開閉してください。はさまれてけがをしたり、物をはさんだりするおそれがあります。

お願い

外開きサッシの場合は、障子が完全に閉まっていることを確かめてから開閉してください。

■壁スイッチ(GZAZ002)からの操作のしかた

1.開ける場合

開閉切替スイッチ①の△側を押してください。

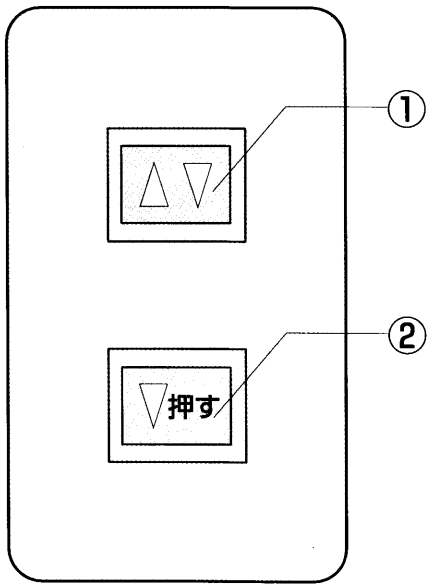
●シャッターが上昇します。

2.閉める場合

開閉切替スイッチ①の▽側を押して閉スイッチ② ▽押す を押し続けてください。

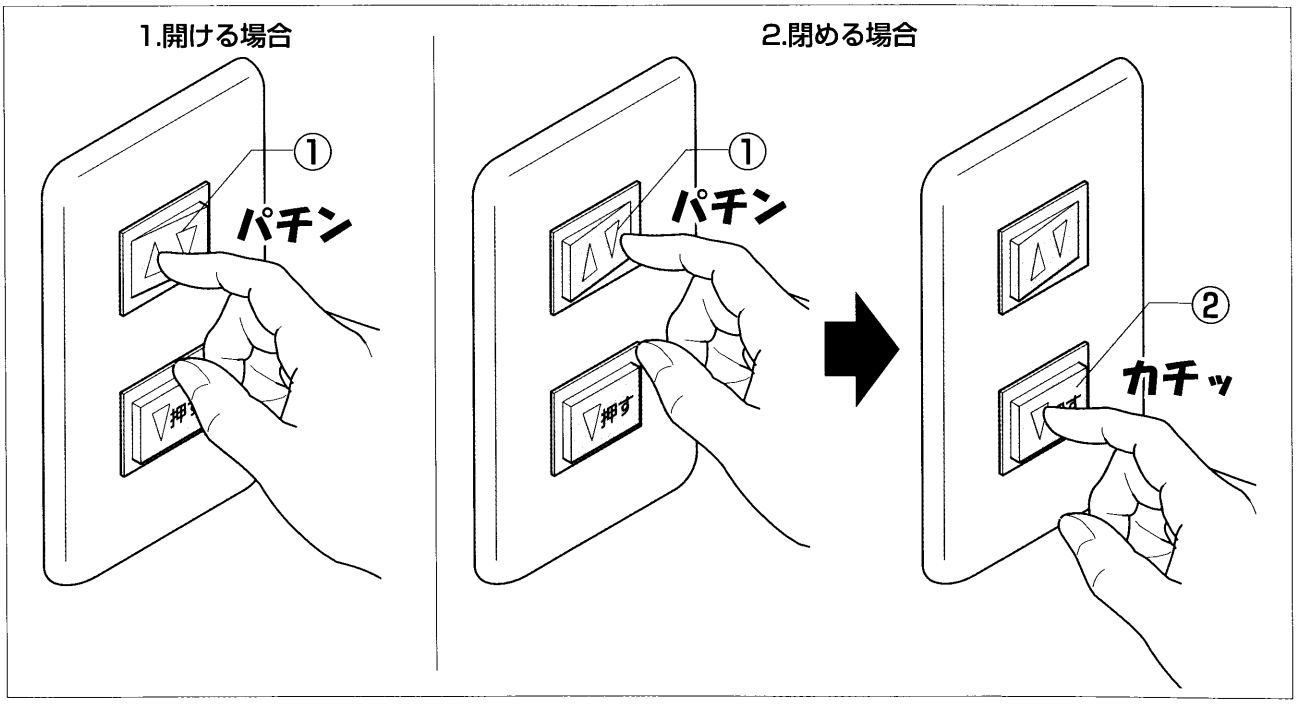
●閉スイッチ② ▽押す を押し続けている間シャッターが下降します。

※シャッターの上昇中、開閉切替スイッチ①の▽側を押したりシャッターの下降中に、閉スイッチ② ▽押す を離すとシャッターは途中で停止します。



壁スイッチ(GZAZ002)

番 号	なまえ
①	開閉切替スイッチ(開スイッチ)
②	閉スイッチ



4.手動開閉機構の使いかた

この章では、手動での開閉のしかたについて説明しています。

■手動開閉機構とは

「イタリヤS」は電動式シャッター雨戸ですが、電源が切れた場合には手動でも開け閉めできます。

■お願い

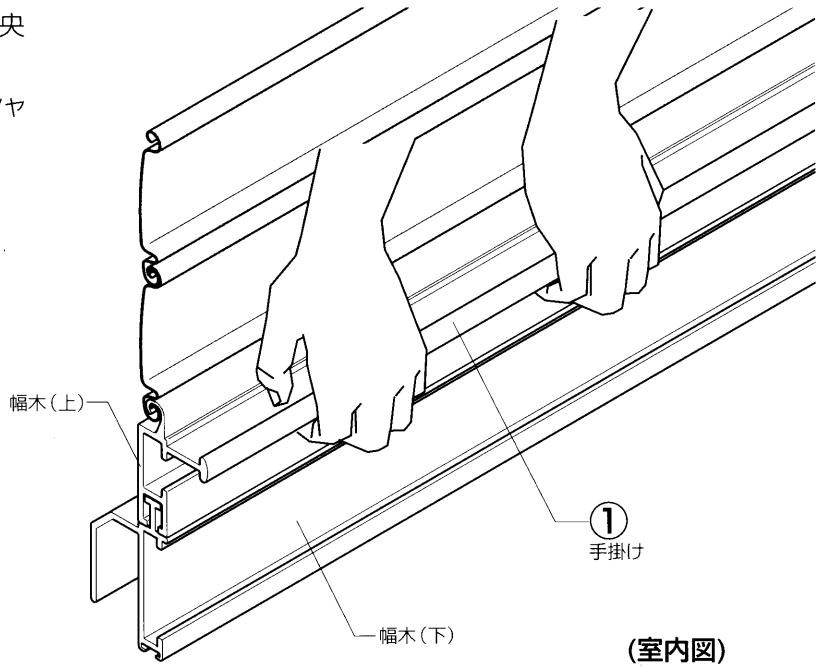
手動開閉機構を正しくご使用いただくためのお願いです。

お 願 い

非常時にも確実に開閉できるよう、「開閉のしかた」に従って1年に1回程度作動確認をしてください。
作動確認は、必ずブレーカーを落とし、電源を切ってから行ってください。
※電源が入っていると手動で開閉できません。

■開閉のしかた

1.サッシの障子を開き、幅木中央付近で手掛け①を持ちます。
2.そのまま幅木を持ち上げ、シャッターを開けます。



(室内図)

5.安全ロック機構の使いかた

この章では、安全ロックの操作のしかたについて説明しています。

■安全ロックとは

「イタリヤS」は自動ロック機構を装備していますが、電源が切れると自動ロックは解除します。
そこで、電源が切れたり、外出時の防犯性を高める為、手動式の補助ロックを装備しています。
この補助ロックを安全ロックといいます。

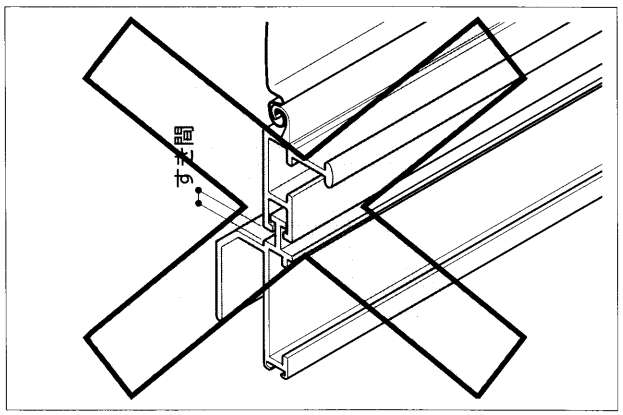
⚠ 注 意

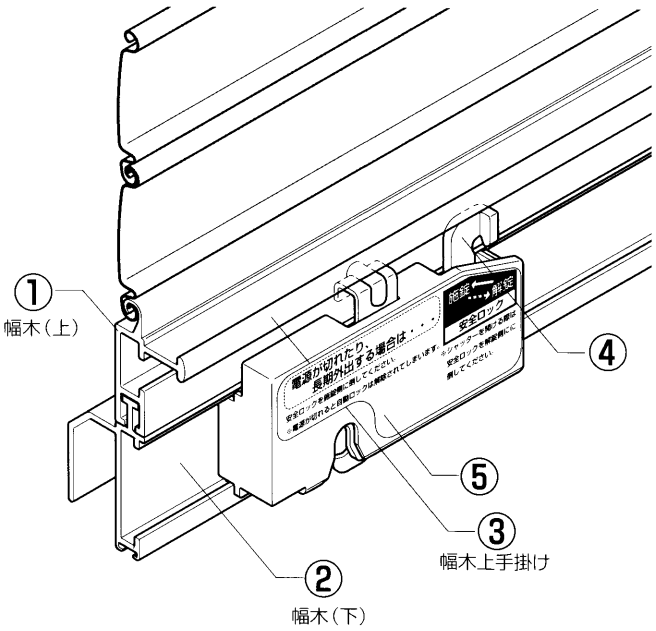
安全ロックは、補助ロックです。
電源が切れた時や外出時は、内側のサッシ等も必ずロックしてください。

■安全ロック操作のしかた

■施錠方法

1.シャッターを全閉にしてください。そのとき、幅木（上）①と幅木（下）②の間にすき間がないことを確認してください。





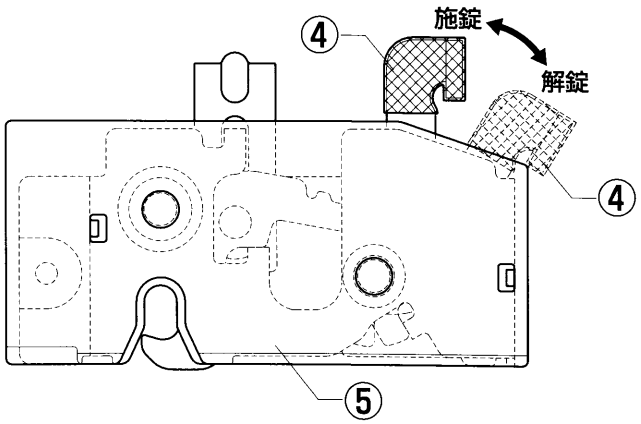
2.幅木（上）の手掛け③を下に押しつけながら安全ロックレバー④を施錠側に倒してください。

■解錠方法

安全ロックレバー④を解錠側に倒してください。

お願い

安全ロックを施錠したまま、シャッターの開ける操作をすると、シャッターが破損するおそれがあります。必ず解錠してから開閉操作をしてください。



6.点検とお手入れ

この章では、「イタリヤS」の操作をする場合に守るべき安全事項を説明しています。

■点検

「イタリヤS」を安全にご使用いただくため、下記の点検を行ってください。
作動不良や異常がありましたら、最寄りのトステム(株)営業所へご連絡ください。

■点検個所

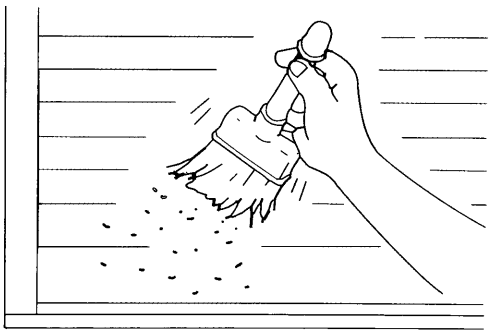
点検部分	点検内容
ガイドレール部 スラット部	スムーズな作動を妨げるほどの変形（傷・曲がり）はないか
幅木(上)と幅木(下)	P.9「■施錠方法1.」のシャッターを全閉にした場合、幅木(上)と幅木(下)の間にすき間があるかどうか
手動開閉	「開閉のしかた」に従って手動で開閉できるか

■お手入れのしかた

「イタリヤS」は、アルミニウム及び鋼板で作られています。表面についたゴミ・ホコリは腐食の原因になりますので、定期的に掃除してください。

お願い
(1)「イタリヤS」のお手入れは柔らかい布かスポンジを使用し、金属製のブラシや金ベラ等は、絶対に使用しないでください。製品にキズがつくおそれがあります。
(2) お手入れ用の洗剤は、中性洗剤を使用してください。変色・腐食等の原因になるおそれがあります。

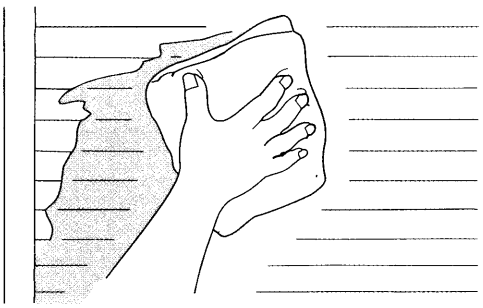
1.「イタリヤS」の表面についたゴミ・ホコリ・砂等を取り除きます。
2.ガイドレール部分についたゴミ・ホコリ等をきれいにふき取ってください。
※ガイドレールの隅は、歯ブラシや洋服ブラシ等をお使いになると便利です。

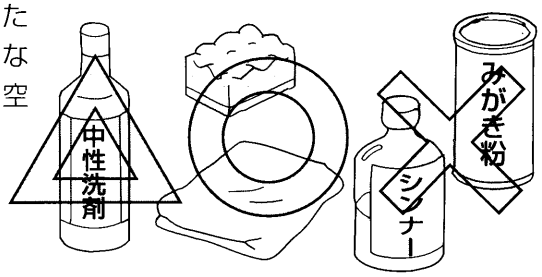


3.汚れは以下の要領でふき取ってください。

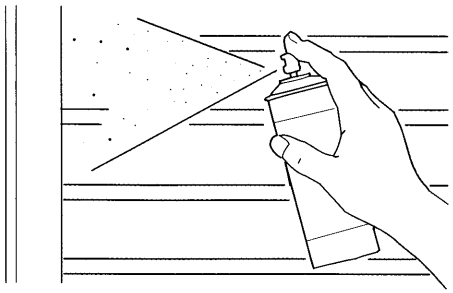
●汚れの軽い場合
ぞうきんで水ぶきした後、空ぶきします。

●汚れのひどい場合
うすめた中性洗剤で汚れを落とした後、洗剤が残らないよう水洗いし空ぶきします。





●鋼板部にサビがでた場合
目の細かい紙ヤスリなどでサビを完全に落とし、市販のスプレー式ラッカーを吹き付けてください。その時、スラットのかみ合わせ部などの可動部にかからないよう注意して



7.シャッターが動かない場合

この章では、シャッターが動かない場合の処置のしかたについて説明しています。
シャッターが動かない場合は、下記の手順に従ってください。

シャッターが動かない場合

ここをお調べください	処置のしかた
停電していませんか？	停電が終わるまでお待ちください
ブレーカーが落ちていませんか？	ブレーカーをセットしてください
開閉切替スイッチ△▽ は正しくセットされていますか？	P.7「3.操作のしかた」を参照してください
閉スイッチ▽押す をきちんと押し続けていましたか？	
安全ロックが施錠側になっていませんか？	解錠側にしてください
ガイドレールに障害物がありませんか？	障害物を取り除いてください

お問合わせ先は、P.1「重要なお知らせ」を参照してください。



MAE-524
3−990302.①.⑪

TOSTEM
トステム株式会社
本社 〒136-8535東京都江東区大島2-1-1

●この商品に関するお問い合わせ先　商品相談室　TEL03(3638)8181　FAX 012-012-6001

商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

ご用命は